

# 生きたいと思う命

詩集

越川美佐子



# 生きたいと思う命

越川美佐子  
表紙 サンゴの誕生

- 1 言葉
- 2 リモートが
- 3 会いたい人は
- 4 この一瞬
- 5 人間から生きる命を奪って  
いる
- 6 みんな平等？
- 7 身に染みた
- 8 命あるすべてのものを失う
- 9 簡単に
- 10 人の道
- 11 築けないもの
- 12 子供の歌声に
- 13 諦めず
- 14 あなたの姿に
- 15 ウクライナの花
- 16 ニュース
- 17 言葉には
- 18 令和の時代
- 19 捨てる心
- 20 生活するって
- 21 誰の命にも
- 22 誰の身にも
- 23 違う日常
- 24 手に触れることが出来ない
- 25 想いは
- 26 彼の夢には
- 27 走り続ける
- 28 支えてくれた人が
- 29 ハンディ
- 30 ライバルがいるから
- 31 ワンハンドの誇り
- 32 挑戦し続ける
- 33 挑戦より
- 34 思いひとつ
- 35 子供だって
- 36 この地球上で
- 37 眼をそらさずに
- 38 世界に繋がる心
- 39 誰にとっても
- 40 大桜
- 41 一番に
- 42 街の灯り
- 43 底抜け
- 44 誰もが
- 45 突然に
- 46 思い出を語れる人は
- 47 白い箱の存在
- 48 命を
- 49 ゴッドハンド
- 50 薬が
- 51 きっとうまくいく

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 52 切り替えのスイッチ  | 78 つまづいた関係に  |
| 53 あなたが来てくれると | 79 ナースの眼     |
| 54 私は考える      | 80 担当になるって   |
| 55 生きることは     | 81 その一言      |
| 56 いつか        | 82 それでも      |
| 57 君は         | 83 震動が       |
| 58 頑固さは       | 84 信頼は       |
| 59 頑張ってる      | 85 深呼吸       |
| 60 昨日の決意      | 86 言葉を知らない   |
| 61 言ったところで    | 87 心が見えない    |
| 62 一度吐いた言葉は   | 88 心で見て      |
| 63 命を守るって     | 89 記録        |
| 64 本当は        | 90 私は考えてしまう  |
| 65 話すだけで      | 91 くやし涙      |
| 66 話してみたら     | 92 私は救われた    |
| 67 鼻歌ナース      | 93 理屈じゃあない   |
| 68 看護観        | 94 やれるって     |
| 69 逆走している     | 95 約束を       |
| 70 看護の理念      | 96 もしもし      |
| 71 あなたに会って    | 97 わからないなら聞く |
| 72 言葉の血       | 98 盲点        |
| 73 はじめての命を    | 99 3つの心得     |
| 74 人間を育てている   | 100 守ってあげて   |
| 75 ちょっとしたこと   | 101 不公平      |
| 76 馴れあいなのか    | 102 毎日の積み重ね  |
| 77 白衣の天使      | 103 母の心で     |

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 104 母のように       | 130 ソフトクリーム    |
| 105 道           | 131 信じること      |
| 106 私は貝に        | 132 春の光景       |
| 107 繋いでくれた      | 133 ひきこもり      |
| 108 耐える人        | 134 人には        |
| 109 祈りは         | 135 人は人なり      |
| 110 想像力         | 136 ひとをしんじれる   |
| 111 そこは修行の場     | 137 眠れない       |
| 112 一つ行う度に      | 138 時は         |
| 113 人間になるって     | 139 そんな感じが     |
| 114 人間の心を       | 140 受け入れて      |
| 115 自分の想いを      | 141 糸          |
| 116 はじめて人間になれた日 | 142 原点に        |
| 117 花を          | 143 それぞれに      |
| 118 反対側         | 144 桜梅桃季       |
| 119 人に尽くす       | 145 全部ひっくるめて   |
| 120 人を育てる       | 146 君のことが大事なんや |
| 121 平等を説くなら     | 147 奇跡の誕生      |
| 122 懐の大きな人      | 148 お母さんになるって  |
| 123 難しいこと       | 149 子供は        |
| 124 ボタンの掛け違い    | 150 記念日        |
| 125 学ぶ日々        | 151 創造力        |
| 126 楽観人生        | 152 足が教えてくれた   |
| 127 無言館         | 153 一匹の虎より     |
| 128 質の高い満足      | 154 白井建築       |
| 129 食品ロス        | 155 このまま       |

- 156 言葉は
- 157 幸福きっぷ
- 158 孤独に
- 159 何を感じたんだろう
- 160 衆正所有楽
- 161 無条件
- 162 そばにいてくれると
- 163 行動してこそ
- 164 そうじ
- 165 癒される心
- 166 繋がり

## 『言葉』

世界には「言葉」が溢れている

「言葉」がわからない人でも  
伝わる「言葉」があるかもしれない

同じ「言葉」を言っても人によって感じ方が違う

その人の心に届く励ましの「言葉」は

しおれた心に一滴の栄養を与えるように生きる力を生む

「言葉」にはわかりあえる不思議な力がある

空回りする人間関係でも  
心に届く「言葉」はきっとある

『リモートが』

人との距離を強いられている今は

メールやリモートで対話を楽しんでいる  
でも その「リモートが,,,」

もしかして人と人の心の距離を遠退かせるのではないかと  
感じている人々もいる,,,

まして私は パソコンの光が辛く見ていられない

諦めることが たくさん出てきたお年ごろ

今の時代に逆送し 時代に取り残されそう  
人一倍「人との関わりが好き」なのに,,,

そんな時代から 取り残されている人は必ずいる

声を大にして 眼に優しい時代に私は期待したい,,,

『会いたい人は』

今『会いたい人は』誰ですか

妹に会いたい

今何をしているかどうしているか何かに困ってないか

気になるんだよね,,

メール？ リモート？ そんなんじゃあなくて,,

一緒にたこ焼き食べてネギトロもいいねえ

妹の好きな物を一緒に笑いながら食べたい

帰りにペットショップによって猫を触る

ただそれだけでいい

今は妹に会いたいんですよ,,,

『この一瞬,,,』

誰にも明日生きているかなんて,,,

誰にもわからないけれど,,,

それでも今「この一瞬」のために  
明日が来るかなんてわからなくても

それでも「この一瞬」が楽しくて,,,

命を輝かせているような  
命を燃焼させているような

「この一瞬」がたまらない,,,

全力で生きているそのための「この一瞬」でありたい,,,

『人間から生きる命を奪っている,,,』

人々の生命を覆う苦悩とあきらめの間を破るのは  
『捨てる心』が必要,,

『簡単なことではないのはわかっている,,,』

自分の中にある

『弱い気持ち』

『諦める気持ち』

『命を捨てる気持ち』

を少しでも転化出来るように,,,

私は祈りたい,,,



